

## 必要なもの

- ・ Ruby の実行環境
- ・
- ・

## 使い方

- ・ 内で をソースの場所を指定している部分を変更する。

```
command[1] = MiscUtilities.constructPath(jEdit.getSettingsDirectory(),  
    "../bin/Ruby/beautify_funa.rb");
```

この場合は、jEdit のプロファイルディレクトリ以下の「bin/Ruby/」に「beautify\_funa.rb」を置いてある。

## 説明

- ・ Ruby のソースをインデント、整形する Ruby スクリプトを呼び出す。
- ・ フォーマットする Ruby のソースはネットで拾ったものに少し手を加えています。

## ダウンロード